dentsu

NEWS RELEASE

株式会社 電通
コーポレート・コミュニケーション室 広報部
105-7001 東京都港区東新橋1-8-1
Tel 03-6216-8041
http://www.dentsu.co.jp/

2016年11月17日
株式会社 電 通
代表取締役社長執行役員　石井 直
（東証第１部　証券コード：4324）

電通、米国の多文化対応型の総合広告会社
「グラビティー・メディア社」の株式100%取得で合意

株式会社電通（本社：東京都港区、代表取締役社長執行役員：石井 直、資本金：746億981万円）の海外本社「電通イージス・ネットワーク」は、米国において多文化に対応した広告コミュニケーション・サービスを提供する総合広告会社「Gravity Media, LLC」（本社：ニューヨーク市、CEO：Yuriy Boykiv、以下「グラビティー・メディア社」）の親会社である Findr Group（ファインダー・グループ）の株式100%を取得することにつき、同社株主と合意しました。

2009年にPR会社としてスタートしたファインダー・グループは、現在では3つの企業からなるグループへと成長しています。多文化・多言語のクリエーティブに対応する総合広告会社「Gravity Media」（グラビティー・メディア社）、総合デジタルエージェンシーの「Findr Interactive」（ファインダー・インタラクティブ社）、PRサービスを提供する「Triomphant Communications」（トリオンファント・コミュニケーションズ社）の3社です。
グラビティー・メディア社が基幹エージェンシーとしての役割を担い、専門性の高いデジタルとPRの領域を担う他の2社と連携することで、顧客企業に高品質なサービスを提供しています。

本件買収の背景には、米国における人口構成の変化とそれに伴う顧客企業ニーズの高まりがあります。具体的には、米国は多文化で成り立っており、米国国勢調査局の推計によると2030年には人口に占める多文化層の割合は更に増加し、4割に達すると見られています。そのため、顧客企業からはこれまで以上に、多様な文化背景を持つ生活者にきめ細かく対応したサービスの提供が求められています。

当社ではこうした状況を踏まえ、多文化向けの広告コミュニケーションに定評のあるグラビティー・メディア社を買収することにしました。
グラビティー・メディア社は、米国を代表する業界誌『Advertising Age』で2013、14、15年と3年連続で、アジア系アメリカ人向けのサービスで最大の売上を誇る企業と評価されています。また同社は20カ国以上の言語に対応できる人材をそろえています。

今後当社は、米国に展開するグループ各社とグラビティー・メディア社など 3 社との連携を図っていくことで、米国における成長戦略を加速させていきます。

なお、本件が当社の 2016 年 12 月期の連結業績に与える影響は軽微です。

【グラビティー・メディア社の概要】

社　　名	:	Gravity Media, LLC 親会社のファインダー・グループは、Gravity Media, Findr Interactive、Triomphant Communications の 3 社で構成されている
本社所在地	:	米国・ニューヨーク市 ロンドン市にも営業拠点を構える
設　　立	:	2009 年 5 月
株主構成	:	株式取得後、電通イージス・ネットワーク　100%
収益(Revenue)	:	700 万ドル（約 7.6 億円）（2015 年 12 月期）
代 表 者	:	Yuriy Boykiv（創業者兼 CEO）
従業員数	:	33 名
事業内容	:	多文化に対応した広告コミュニケーション・サービスを提供

以　上

【本件に関する問い合わせ先】

株式会社電通　コーポレート・コミュニケーション室　広報部
長澤、謝　TEL：03-6216-8041